

農業繁期の健康について

上市 岡 医院  
農繁期の健康という命題だが限られたスペースでは儲言位でお許しを願うより外ない。  
誰でもホリな体動で健康をそそぐのは当然で、適当な休養と栄養と反対体動で、バランスを保つことが大切。  
前屈位の農夫(婦)肢位がう、後弓的伸展位習得すること。  
高血圧の低塩食から、過勤期は、血圧等見守りつつの中適量攝取。  
血行促進的医薬や、入浴健康管理で外傷への配慮。とつけ加えたく、その他には睡眠と神志の休養が必要でしょう。

大代町農業の展望

稲作五十年生

植松 山根正義  
私は稲作を始めて五十年以上になります。昨年のような不順な天気は始めてです。  
何十年作りまして毎年毎年一年生たどつくづく感じます。健康なる稲作は稲穂の消毒かと思えます。昨年雨のため追肥で失敗しましたので、今年は無肥は少なくして、稲の玄米具合や天候を見ながら、追肥をやりたいと思つて居ります。

農薬は少なく使つてよい稲を作りたと思います。  
畜産の農家をめざして  
橋 縄手如雄  
畜産に意欲を燃やす我々にとつて最近の牛の受胎率

の低下は問題です

これは自然のホルモンの不足が原因で、ある程度必要を運動させ、交配の手入れを施すことが良質牛の飼育の基礎です。  
今日鳥根牛の価値も辛の上つて来ましたが、濃厚飼料の値上りに対しては、草地を確保し、栄養価の高い自給飼料で賄う算、創意工夫をこらし、立派な繁殖牛を飼育し、屈指の畜産農家として、確固たる自信を持ちたいものです。

それには努力と研究を続けることが大事だと思います。  
野菜生産組合の一頁として  
八重田 中島つる子  
梅の花も咲き農家は忙ししい時期となり毎日苦勞杯です。  
昨年は冷害に見舞われ、野菜も思う様に出来なかつたが、挫折せずに頑張りたいと思つています。

里芋の栽培も三年目

となり、今年も野菜作りが皆さんと一緒に出来ること感謝して居ります。  
一人の力は小さくてもみんなが集めて、大きな輪になり、そして新しい農村に変わっていくことを願つて居ります。

身外に於ている若者達が早くこの大代に帰つて、共にゆたかな生活を喜び合おう、そんな郷土にしていただきしたいと思います。

椎茸生産組合の

生たちについで

飯谷 田辺虎次郎  
飯谷部落は53年より、果樹水田圃場整備され、其の餘つた労力で、高収益の作物を生産するには何か良いかと、部落で話し合つた。その結果、この地方では椎茸生産が最適と決り、それを個人で生産するより、お互に話し合つて集落の発展

を計るには、協同の力で大規模の生産がよいと言うこととて、飽る植育生産組合が53年7月組合員六人で、地主の選びとなりました。各行政機関の指導で現在となり、今では乾燥施設機材等で一応揃い、原木も四百本生産し、乾燥機等を去勢出来るようになり、組合員一同団結して、がんばっています。

**お知らせ**  
子どもの日についで

五月五日は子どもの日です。昔はこの日を端午の節句として子どもの成長を祝っていました。一九四五年七月二十日法律第一七八号によつて制定され、以来この日を子どもの人格を尊ぶ子どもの幸福をはかる趣旨で設けられました。また五日から十一日までの一週間は児童福祉週間と

名づけて、全国では各種の催しがあり、当大代公民館も次の催しを計画しています。

○たこ造りの研修  
○たこまつり  
多岐い参加しよう。  
(編集部)

**長男の入学**

この春松本の長男健一が新入学となりました。幼稚園に入園したばかりと思つておりました。早くも小学生となりました。

六年間とあつた。言う間に過ぎてしまいました。大きな病氣も一つせずに育つてくれたこと、心から喜んでおります。お嬢も親として十分にとこしてやれないと思ひますが、これからオチ子供達と大きく育つてくれることを願つております。

**郷土を知り  
昔を知ろう**

真宗本派  
宝林山 淨願寺  
大寺新屋 飽る  
山本 清助  
一開基 山中安三郎  
二由緒  
慶長五年庚子年(一六〇〇)十一月二七日 吉川和泉守家臣津村安和右衛門の弟、山中安三郎氏が僧となり、一領と改名し、淨願寺と称之ました。

**短歌**

下市は あや子  
盆舟の今盛りなる小枝にも  
飛び来て遊ぶ賑開ゆ  
幼な子の何を愛む空うけく  
誰の灯のうつつと映ゆ  
柿田、横キリちえ  
陽光をばね返し一つ流れゆく  
潮際の草の青ひてゆれる  
揺り越す土に草の息吹きしそ  
矢車草の穂揺じゆく

**編集あとがき**

一 農家の活動期にはいりましたので今月号は農業にちなんだ記事とより上げました。又四月より初めて学校へ出されるオチが、特に寄稿をお願ひいたしました。一 よりよいひろは、大代を皆さんにお届けする資料として、アンケートを大代会長さんを通じて願ひします。よろしくお願ひします。(編集部)